



令和3年1月4日発行

# ふる里からの 「ふくろうだより」 新春号

今年の指針  
“緒”

あかるく やわらかく やさしく  
社会福祉法人 暁明会  
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地  
TEL (0957) 27-4500  
FAX (0957) 27-4501

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)



## “緒(しよ)”

“新年明けましておめでとうございます” 昨年は、コロナウィルスの発生で世界中が震撼しました。年末には、ヨーロッパからの新しく変化したコロナの発生もあり、皆様方におかれましては不安な毎日を過ごされていると思います。『三密』と『消毒』を徹底するしかできないのが精一杯です。一日も早く“ワクチン”が製造されて人々が安心して過せる世の中になることを心から願わないではおれません。

さて、令和3年(西暦2021年)、**辛丑(かのとうし)**の年を迎えました。**丑年**は初代理事長の干支です。何か素敵な一年になりそうな予感がします。**丑**は十二支の2番目で、子年(ねどし)に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。“湖畔の宿ふる里”が昨年開設しました。今年は成長する時期になります。また、**丑年**には、先を急がず目の前のご事を着実に進める事が将来の成功に繋がっていくといわれていますので、安心した笑顔の生活が続くよう、調和と円満を旨として一步一步着実な歩みをしていきます。“牛の歩みも千里”という諺(ことわざ)があります。その意味は、「努力を怠らなければ成果があがる。」ことのたとえで、毎日を仲良く笑顔で過ごせることが“ふる里”では“成果”と捉えます。これまでのふる里の営みそのものです。人間老若男女、日々の成長発達が大事だと思います。

常日頃、私自身健“健康”“事業運営”“職員や利用者の皆様の喜び”のために日々努力しています。何度も何度もくじけそうになること、不安になることが多くなっていますが、そんな時、家族と一緒にいることの何と心強いことか。家族の中で生まれて、家族の中で育ててもらい、生活して、自立している自分ですが、常に支えていただいていることを最近強く感じます。ふくろうだよりで何度もお知らせしましたが、昨年正月に私はじいちゃんになりました。孫の生活の様子を写真や動画でつぶさにLINE(ライン)で知らせてくれる娘夫婦。一年間の孫の成長はすごい!!と感じています。12月に「お母さんと一緒」を観ている孫の様子にすごく感動しました。一歳にもならないのに踊る真似しているのです。ビックリしました。すごく生活に“安心”しているなあ〜と。その時に“緒(しよ)”という言葉が心に映し出されました。“緒(しよ)”は、その特徴から「命、長く続く」や、「心、感情、気持ち」。などの意味があります。生活の中で、ふる里を利用される方々の心の安寧、喜びの感情、柔らかな気持ちで長生きされるよう『設立当初に戻った新鮮な気持ち』で、関係を築いていこうと思いました。今年も、皆様の期待に応えられるよう。職員一同“ふる里”の根底に流れる理念「笑顔」と「あかるく・やわらかく・やさしく」で皆さんの気持ちを豊かにします。愛情とパワーで今年も“一緒に”頑張ってください。今年もよろしくお祈りします。

From センター長 森 隆 敏



12月行事は、ふる里恒例の“もちつき忘年会”を24日(木)、25日(金)、26日(土)の三日間行いました。ふる里の一年を締めくくる行事です。看板の大きな「もちつき大会」の文字に「何時からあるの?」と、皆さんもとても楽しみにされていたようでした。まずは昼食での忘年会。ふる里特製お鍋。センター長による挨拶、そして利用者さん代表 1名の乾杯の挨拶で始まります。コロナで色々と規制が厳しい中でも、やっぱり大勢で食べる食事は別格で、また一人暮らしの方は鍋なんて久しぶりと喜ばれたり、お替りされる方も多くいらっしゃいました。昼食の時間をとても楽しみながら皆さん過ごされていました。

## ☆ 昼食忘年会 ☆



# 今年も一年ありがとう♪ かんぱーい♪





昼食が終わり、ひと休みしてから皆さんが楽しみにされていた「もちつき大会」のスタートです！準備の段階で本物の石臼や杵を見て、「迫力あるね〜」と興味津々になる方も多く、自前のエプロンを用意されているなど楽しみな気持ちが溢れ出ているような感じでした。もち米が蒸し上り、石臼に返すときには「おお〜」という歓声と驚きの表情がありました。餅を捏(ね)ねている時は「こねて、こねて♪」と声を出され餅を搗く時には「よいしょー！」と大きな声を出され大いに賑わいました。餅が搗きあがると次は、皆さんに丸めて頂きました。「今、食べたら美味しいのに」と我慢の気持ちを持ちながら、皆さん上手に丸められていました。今回の行事では、職員の家族や湖畔の宿の職員、生け花教室の齋藤先生、押花教室の中村先生、囲碁・麻雀・将棋の植村さんや城南高校の実習生と沢山の方の参加があり締めくくりの行事が大いに盛り上がったことに本当に嬉しく思いました。

# もちつき開始



# いっぱい楽しみまーす♪



# 餅丸めに真剣な表情...



# 利用者さんもみんな頑張りました！





行事の最終日には、利用者さん2名の方に来年のふるりの玄関に飾る、鏡餅を作って頂きました。とても手際が良く、綺麗に丸にされていてあっという間に作られていました。



## 『鏡餅』完成です♪

もちつきが終わり最後には、職員が聖歌隊の衣装を着て歌のプレゼントをしました。今回は、歌の最後に少しですが手話を取り入れたりしてみました。練習の時から頑張っていて覚えていましたが、皆さんの前でいざ、披露！となると、緊張感からかドキドキがおさまりませんでした。歌が終わると「良かったよ！」と、沢山の言葉を頂けたことが本当に嬉しかったです。



行事担当 坂上 希代美、松瀬 加代

# 訪問ボランティア

12月8日(火)に『めぐみ会様』による訪問がありました。多くの踊りと歌の披露をしていただき、一つ一つ衣装も違い、見ても聞いても楽しめる感じでした。最後には、職員や城南高校の実習生も一緒に花笠音頭や炭坑節を踊りました。楽しい時間を過ごさせて頂き、本当にありがとうございました。



## 在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。



お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご利用下さい。

## 1月の行事予定

◆ふる里 1月行事 『ふる里 新年会』  
4(月)・5日(火)・6日(水)

◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 9日(土)・29日(金)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 7日(木)・25日(月)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 27日(水)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 26日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後

(6日、13日、20日、27日予定)



## 今月の作品



## 書道教室



## 押し花教室



## 生け花教室

新年明けましておめでとうございます。昨年に続き、コロナの影響でご家族に会えなかったりされたと思います。皆さんは、風邪などひくことなく、いい年を迎えられたでしょうか？今年一年を皆さんと明るく元気に過ごしていきたいと思いますので、職員一同宜しくお願い致します。 編集後記 末永直己